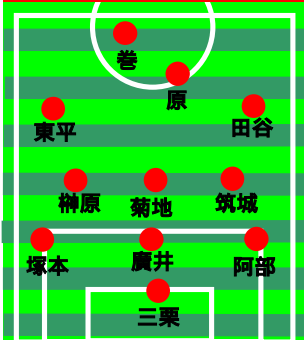


MAN OF THE MATCH

MF 筑城和人

前半東学大が左サイドからのドリブル突破で駒大ゴールを脅かしていたが、後半きっちり修正し無失点に抑えた。「後半はしっかり守って上がらないように抑えるのを意識した」というように、後半はきっちりとサイド攻撃を抑えた筑城。

基本フォーメーション



神原浩一郎が2番目のゴールを祝福する瞬間。「(初スタンは)緊張して前日寝れなかったと話す神原だがきっちり結果を残した。(撮影:川崎篤彦)

苦しい中の勝ち点3!

駒澤大学1×0東京学芸大

4月30日 14:10 西が丘サッカー場	
駒大 1(0-0)0 東学大 (1位・14) (6位・9)	
得点者(アシスト)	
【駒】64分:神原浩一郎1(東平大佑1)	
KOMAZAWA	TOKYOGAKUGEI
GK 三栗寛士(4)	GK ₃₉ 山下渉太(1)
DF 阿部琢久哉(4)	DF 黒田達也(4)
DF 廣井友信(4)	DF 鈴木博之(4)
DF 塚本泰史(3)	DF 坂本史生(4)
MF 菊地光将(3)	DF ₂₂ 奥野慎祐(2)
MF 筑城和人(4)	MF ₃₂ 柱木啓人(2)
MF ₂₃ 神原浩一郎(3)	MF 瀬田貴仁(3)
MF 田谷高浩(3)	(83分 鈴木保臣(3))
(59分 竹内 優(4))	MF ₂₄ 渡邊一仁(2)
MF 東平大佑(3)	MF ₂₁ 酒井圭祐(3)
MF 原 一樹(1)	FW 志連真人(4)
(78分 ₃₉ 山崎健太(1))	(75分 山田将登(4))
FW 巻 佑樹(4)	FW ₄₃ 鈴木崇文(1)
(88分 ₂₅ 高崎寛之(3))	(68分 栗原康彦(3))
S U B	S U B
GK ₂₁ 山内達夫(3)	GK ₂₆ 塩崎裕太(2)
DF ₃₅ 伊藤 龍(1)	DF 佐々木直人(4)
MF ₂₄ 小林竜樹(3)	MF 大場康弘(3)
MF 島田祐輝(2)	MF ₃₁ 松村健太郎(3)
MANAGER 秋田浩一	MANAGER 檜山 康
[シュート]9:7[GK]16:12[CK]2:6[PK]0:0[直接FK]11:16[間接FK]1:4[OS]1:2[主審]新井智也[観衆]約550人	

上記データは全て左側の数字が駒澤

発行人	伊藤優香	川崎篤彦
スタッフ	遠藤雅之	香取真人
	深松美里	林 雄大
	永田博義	土屋春佳
	垣田英美	星 宏樹
	中村達郎	前沢皓子
FORZA駒沢は毎週金曜に発行! お便り、感想などはこちらまで		
〒154 8525 東京都世田谷区駒澤1 23-1		
駒澤大学マスコミ研究所内駒大スポーツ・サッカ		
ー班 Eメール forzakomazawa@hotmail.com		
TEL/FAX 03 (3418) 9556		
発行人 伊藤 優香		

(伊藤 優香)

「苦しい戦いだった」(筑城)。引いて守る東学大に対してなかなか良い形の攻撃を作れず苦しんだイレブン。調子の良いときにはサイドから厚みのある攻撃を仕掛けられる駒大だが、この日はほとんどサイドを使うことが出来なかった。「攻撃が単調だった」と筑城が言うように、サイドにボールが納まらず巻の頭に頼った単調な攻めに。しかし、神原の「継続が大切」というその言葉通り、駒大は前線からプレスをかけ東学大ゴールへ必死に向かう。そして、この日唯一のゴールを上げたのは公式戦初ゴールの神原だった。巻のパスにタイミング良く相手DFの裏へ抜ける東平。GKを引きつけ神原へ。そのボールをほぼフリーの神原が確実にゴールへ納めた。神原、東平共にレギュラーに定着しているわけではない。その2選手が監督の期待に応え結果を残したことはチームにとって大きな力となる。

守備の面に関しては、前半は東学大の左サイドからキレのあるドリブルから危険なシードを作ってしまった。だが、結果的には無失点で勝利を挙げている。筑城が「後半はしっかり守って上がらないように」して相手の攻撃の芽を摘んだことが大きい。

粘り強い東学大から1点を奪い勝ち点3を掴んだ。また先の長いリーグ戦。自分たちのやるべきことをやり続けることが勝利に繋がる。

継続は力

広告主様募集

本誌に広告を掲載して下さる方を募集しております。詳しくは上記の連絡先にご連絡下さい。

次節は中央大学と対戦!

<場所> 江東区夢の島競技場

<日程> 5月12日(金) 16:00

競技場へのアクセス

JR 京葉線または、地下鉄有楽町線「新木場」駅下車、徒歩5分